



荏原グループ生活共済会

荏原共済ニュース

2007年 7 月31日

NO. 72

今年の秋の「共済拡大月間」は いつもと違います

「荏原共済」は例年秋 11 月に加入拡大月間で皆様に制度の説明、加入の促進のための活動を行っていますが、20 周年を迎える今年はいつもと違います。保障も大きく拡大月間も大きな取り組みとなります。

毎年 11 月に行う「個人共済拡大月間」ですが今年は 2 段階に運動を進めていきます。

事前に予約 拡大準備月間（9 月 10 日～9 月 28 日）
この期間に「事前予約」で A 型に 15 口あるいは D 型に 5 口の予約をいただいた方にはクオカード 2,000 円分を贈呈します。

予約票を配布しますので、ぜひこの機会に加入の検討をお願いします。

本申し込み 拡大月間（10 月 22 日～11 月 2 日）
組織加入者全員に申込書を配布します。予約が無しでこの時に「A 型 15 口・D 型 5 口」申し込まれた場合は、ク

オカードは半額の 1,000 円の贈呈となります。

また、どちらで申し込まれても、増口者には、粗品の贈呈があります。

総額 200 万円ジャンボクイズ実施

20 周年の記念行事として総額 200 万円の商品の当たるジャンボクイズを行います。申し込み用紙と一緒に応募券を配ります。個人共済に加入の方皆さん、今回新たに申し込まれる方も応募資格がありますので、ふるってご応募ください。

2008 年 1 月よりの新制度

型・月掛け金	1 口の給付	給付対象内容		限度口数
(A 型) 本人死亡弔慰金 1 口・100 円	100 万円	交通事故・不慮の事故死 (障害 1 . 2 級)		15 口
	50 万円	病気などによる死亡 (障害 1 . 2 級)		
(C 型) 入院・休業通院 見舞金 1 口・200 円	1 日につき 1,200 円	病気・ケガで入院 (1 日目より)	1 共済期間で 180 日を限度 (通算限度 900 日)	5 口
	1 日につき 600 円	病気で休業通院 (連続 10 日以上で 1 日目より)	1 共済期間で 90 日を限度 (通算限度なし)	
		ケガで休業通院 (連続 3 日以上で 1 日目より)		
			(不就労者は荏原共済書式による「安静加療を必要とする」医師の診断書に基づき給付)	
(D 型) 入院見舞金 ・ 手術給付金 1 口・200 円	1 日につき 1,200 円	病気・ケガで入院 (1 日目より)	1 共済期間で 180 日を限度 (通算限度 900 日)	5 口
	手術 1 回 につき 10 倍	入院しての手術 に対して支給	(異なる事由であれば その都度支給)	

大きくなります！

新制度です！

速報！ポスター入選者発表

ご応募ありがとうございました



特選 荏原製作所労組
大神田和巳さんの写真

7月13日の団体代表者会議にて、拡大月間に使用されるポスター審査が行われました。36名の方から応募総数111点のご応募をいただきました。団体代表者による厳正な審査が行われ、以下の方々が入選されました。特選3万円、入選1万円、佳作図書券3千円がそれぞれの団体より送られます。また、今回選に漏れた方々へも、参加賞をお送りします。

2007共済ポスター用写真入選者

賞	団 体	氏 名
特選	荏原製作所労組	大神田 和巳
入選	荏原製作所労組	渋谷 健一郎
入選	荏原製作所労組	金高 正之
入選	荏原製作所労組	荻野 真央
佳作	荏原ハタタ送風機労組	田中 宏樹
佳作	荏原九州従業員会	大保 明広
佳作	荏原製作所労組	宮本 知典

(敬称略)



最近のうごき紹介

新入社員加入特別対策

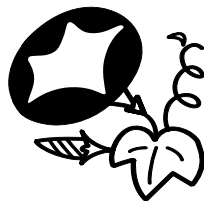
例年と同様に4月入社の新入社員の方への新規加入を勧めました。58名の新人さんのうち20名の方が個人共済に新規に加入しました。

管理職（昇格者）への継続手続き

今年の4月に昇格した方で荏原共済に加入していた71名の方へ、引き続き共済加入のご案内を差し上げました。71名中65名の方が継続加入となりました。

E R Sが組織加入

荏原冷熱システムが団体を立ち上げました。64名の荏原冷熱システムの社員さんが、共済に加入することになります。



第20期団体代表者会議が開催される

去る、7月13日に第20期上期の団体代表者会議が開催されました。第20期の活動は2月23日の「第20回総会」以降、4/6日に役員会、そして事務局会議（3/9・5/18・6/15）を行い、1年間の活動計画の作成や当面の課題を推進しながら、加入拡大の取り組みを進めてきました。また、この間に20周年実行委員会も並行して進めてきています。

団体代表者会議では、これまでの活動報告と1年の振り返り今後の活動、とりわけ秋の加入拡大月間に向けた取り組みについての方針と計画を確認しました。